

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	C	芸術	音楽 I	全	選択 必修	1

講座のねらい

この講座では、これまでの音楽経験から得た興味、知識を土台に、より発展させていこうと考えています。また、音楽選択最終学年でもあるので歌唱、リコーダー演奏など多彩な表現力が身につくよう考えています。鑑賞においてもジャンルにとらわれず、これからも、音楽を総合的、多角的に楽しめるように考察していきます。

使用教材及び問題集

教科書：高校生の音楽 I 音楽之友社
 問題集：楽典基本問題集[I上] kmp (ケーエムピー)
 その他：ソプラノリコーダー・又はアルトリコーダー

授業の内容と進め方

- ・ 授業一コマの時間配分を、実技・鑑賞と理論の大きな二分野に分けて進めていく。
- ・ 様々な楽曲を、歌唱、リコーダー演奏両面からより高度な技術面の応用を含め学習していく。
- ・ 楽典問題集を使いながら基礎的な問題から応用的問題まで音楽理論を学習する。
- ・ 様々なジャンルの音楽を鑑賞し、それぞれの時代背景、文化的要素も考察する。

講座の到達目標

- ・ 歌唱においては、発声の重要性を理解し、豊かな表現力の確立。
- ・ リコーダー演奏は、音楽的な表現力の確立。
- ・ 初歩的な音楽理論のまとめ。

評価の観点・テスト・課題など

- ・ 毎時間の授業に対する取り組み方を大切な評価の観点とします。
- ・ 授業の中での実技テストを実施します。
- ・ 1学期及び2学期に学期末考査を実施します。(楽典等)

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

- ・オリエンテーション
- ・歌唱（独唱曲）
- ・リコーダー演奏（独奏曲）
- ・オペラ、民族音楽等の鑑賞
- ・音楽理論
- ・実技テスト実施（歌唱またはリコーダー演奏）
- ・学期末考査実施

2 学期 学習計画および学習内容

- ・歌唱（合唱曲）
- ・リコーダー演奏（アンサンブル曲）
- ・音楽家・芸術家などのドキュメンタリー映画の鑑賞
- ・音楽理論
- ・実技テスト実施（歌唱またはリコーダー演奏）
- ・学期末考査実施

3 学期 学習計画および学習内容

- ・歌唱及びリコーダー演奏
- ・音楽理論1年間のまとめ
- ・実技テスト実施（歌唱またはリコーダー演奏）